

R4 東海総体連絡

1 競技方法について

- (1) (公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」、「東海中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項」、及び「新型コロナウイルス感染症対策に係る暫定的な試合審判法」に従って行う。
- (2) 個人戦
男女ともトーナメント法にて行う。
試合時間は3分3本勝負で行い、勝敗の決しない場合は延長戦を行い勝敗を決する。
- (3) 団体戦
男女ともリーグ戦を行い、上位2校で決勝トーナメントを行う。
試合時間は3分3本勝負で行い、勝敗の決しない場合は引き分けとする。
チームの勝敗が決しないときは、3分1本勝負で任意の代表者による代表者戦を行う。(延長戦あり)
- (4) 延長戦について(個人・団体決勝トーナメント)

個人戦及び団体戦の代表者戦の延長戦は時間を区切り、試合時間3分、延長2分、延長2分、立会の間合いで深呼吸、延長2分、延長2分、3分の給水時間、その後はこれを繰り返す。

試合時間3分 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止(深呼吸程度)】 ⇒
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水(3分)】 ⇒
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止(深呼吸程度)】 ⇒
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水(3分)】 ⇒
⇒ 試合の続く限り繰り返す

審判主任は、主審に笛と挙手で合図する。また、給水時間の3分間も計測し、選手に試合の再開を促す。

監督は選手に、水分補給の場所は選手控えから離れた場所で行うように指導すること。

※給水時の試合者は、試合場を離れ、選手控え(ベンチ)で面を取り、選手控えから離れた場所で、水分補給をする。

選手控えにいる監督は、選手控えから離れることなく、選手への健康確認以外の声かけは、控えることとする。

- (5) 監督の服装は、白色(無地)半袖のワイシャツ、グレー(無地)ズボンまたはスカート、エンジ色のネクタイ、紺色(無地)の靴下とする。
- (9) その他、試合運営上の諸問題については、各県専門委員で協議のうえ、決定する。

2 試合上の注意とお願い

- (1) 開場時間について
第1競技場の開場時間は、『6日(土)8:30』、『7日(日)8:00』です。
- (2) 会場の使用、入場について
本大会では、競技場や観客席への入場を制限しています。ID(役員証、選手証、監督証、外部指導者)やリストバンド(保護者)を着用していない方は入場できません。※使い回しはやめてください。
- (3) 靴は、各校で保管してください。下駄箱を使用していただいても構いませんが紛失等の責任は負えません。靴袋にまとめる場合は、通路に置かないでください。
- (4) 更衣室は男子は柔道場、女子は1階更衣室を使うようにしてください。
- (5) 第2競技場について 常時、アップ会場として使用できます。
- (6) 観客席について
本年度の東海大会は、観客は選手1名に対して、保護者1名までで行います。
観客席は、会場図をご覧ください。各県で席を割り振ってあります。
観戦は、座席に着席してお願いします。
観客席の場所取りはやめてください。また、観客席やロビー等にシートを敷いて場所を取ることもやめてください。
1日目に防具等を観客席に置いていても構いませんが、紛失等の責任は負いかねます。
- (7) 個人戦に出場する選手の稽古相手について
個人戦において、1つの中学校から1名のみ参加の場合は、稽古相手の参加を認めます。
また、女子1名男子1名の場合も、それぞれに1名ずつの練習相手を認める。その場合のIDは、受付で配付します。ただし、大会会場への入場は、アップ時間における、第1競技場と第2競技場のみとします。
試合開始後は、他の生徒と同様に、観覧席にて観戦を行ってください。
- (8) 竹刀検量の場所及び竹刀検量に関するお願い
竹刀検量は、フィットネスクラブ・卓球場で行う。中学校ごとにまとめて、検量を行えるよう配慮してください。
竹刀検量の際は、竹刀の取り間違いを防ぐため、柄の部分に、『学校名・生徒名』を記入してください。
今年度のマジックの色は、男子は『 色』、女子は『 色』とします。
- (9) その他
※全国中体連剣道部、東海中体連剣道部の申し合わせ事項および重点指導事項に準じます。

3 感染症対策について

本大会は、東海中学校体育連盟が定める「東海中学校総合体育大会実施上のCOVID-19感染症拡大予防ガイドライン」に従って実施する。

(1) 大会会場への入場制限について

剣道大会における入場できる者は、以下の通りとする。

A：引率者・監督・コーチ

①引率者・監督は、1チーム1人とする。

②コーチは、校長の承認した者で、当該校において継続的に指導を行っている者とする。

その場合、外部指導者確認書を受付で1部提出する。

B：登録選手・大会運営部員

C：大会運営関係者

D：保護者 ※登録選手の保護者に限り、原則1名とする

(一般観客の入場は認めない)

E：卒業アルバム等業者（出場校長が認めた者）

F：報道関係者（大会運営事務局が認めた者）

(2) 入場方法について

役員・監督・選手の入口を分ける。入場の際、学校ごとにまとまって入場して受付を行うこと。

応援保護者も学校ごとにまとまって入場し、入り口で配付されたリストバンドを着用すること。

※受付で必要な書類

監督・選手は、様式2

応援保護者は、様式3

役員は、様式3

※すべての入場者は、様式1、様式4の個人保管すること。

(3) 開会式・閉会式について

本年度は、開会式・閉会式を行わず表彰は簡素化する。

具体的には、開会式で例年行っている入場行進を行わない。

第1試合の選手が、試合会場に待機後、面を外した状態で開始式を行う。

表彰は代表選手で行う。

(4) その他

- ・ 手洗いや消毒をこまめに行い、感染症対策に努めてください。
- ・ 観客席では、会話を控えてください。
- ・ 食事をとる場合は、黙食にご協力ください。

4 東海中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項

(全国大会申し合わせ事項に準ずる)

【剣道試合・審判規則に関わる事項】

- 1 サポーター等（足袋、テーピング、コルセットを含む）の使用について（届け出用紙を審判主任へ提出する）
 - (1) 医療上必要と認める場合に限り使用を認める。使用する場合は届け出た上で、使用する。
 - (2) サポーターなどは、肘や膝などにつける物を足につけたり、ゴムや革及び滑り止めに底に貼った物等の使用は禁止する。（相手に危害・公正さの観点から）
 - (3) 指先単独でのテーピングは届け出は不要とする。
- 2 面
 - (1) 面金を黒色にした面など、通常の配色でない面の使用を禁止する。
 - (2) 面紐は結び目より40cm以内、小手紐は長くたれさがらないように結ぶ。
- 3 竹刀
 - (1) 竹刀は長さが男女とも114cm（約3尺7寸）以内、重さは男子が440g以上、女子は400g以上とする。
 - (2) 安全のため竹刀の先端部最小直径が、男子25mm以上、女子24mm以上とし、ちくとう最小直径を男子20mm以上、女子19mm以上とする。
 - (3) 不正な竹刀を使用した競技者は、発見された時点で相手に2本を与え、その試合の既得権は認められない。また、その選手は以後の試合を継続することができない。原則としてこの処遇は前の試合にさかのぼらない。リーグ戦においては未消化の試合を2本負けとする。決勝トーナメントにおいては、補員の補充を認める。
 - (4) 不正竹刀とは、「ビニールテープなどを巻いた物」「異物を混入した物」「検印のない物」を指す。検査に合格し検印のあるものを使用する。
- 4 公正を害する行為
 - (1) 「変形な構え等の防御姿勢」をとった場合は、1回目は「合議」の上、「指導」、2回目以降は「合議」の上、「反則」とする。
- 5 突き技・上段・片手打ち
 - (1) 突き技は禁止とする。上段は原則としてとらせない。片手打ちは有効打突としない。（隻腕についてはその都度協議する）

【試合運営に関わる事項】

- 1 試合者要領
 - (1) 団体戦では、先鋒戦及び最後の試合者の対戦の場合、監督、選手ともに正座する。個人戦においての監督も同じとする。
 - (2) 整列は審判員側に先鋒が並び、互いに9歩の間合いを保ち立礼する。先鋒・次鋒は面・小手をつけ、竹刀を持って整列する。
 - (3) 正面に対する礼は、最初と最後の試合のみで行う。最初（第一試合）は正面に礼をさせ、次に互いの礼をさせる。なお、決勝戦については初めと終わりに正面に対し、礼をする。
 - (4) 審判合議のとき、競技者を立ったまま納刀させ、境界線近くまでさがり、蹲踞または正座して待つ。
 - (5) 膝の故障などで片膝で蹲踞をする場合、監督会議で連絡する。
※審判長と審判主任は、監督会議に参加し、各会場で周知をする
 - (6) 試合をする学校および待機する学校の控え席（競技場内）は、選手、監督1名（教職員）のみとする。
- 2 選手の変更について
 - (1) 選手変更については、監督が指定用紙に必要事項を記入し、各試合会場の審判主任に申し出る。（再出場はできない。）
 - (2) 参加申し込み以降に、けが・病気などにより出場できない選手・補員が生じた場合には、その選手の登録を抹消し、新たに補員の補充をすることができる。この場合には診断書を大会本部に提出する。
 - (3) 選手の変更は補員からとする。
- 3 華美への配慮
 - (1) 校名・校章等の刺繍（剣道着・袴）は、大きさ、色を含めて華美にならないように配慮する。
 - (2) 乳革は大きさ、色、模様を含めて華美にならないように配慮し、色は黒色または紺色とする。
 - (3) 柄革は、滑り止め（ゴム等）や模様等がない無地のもので、白色とする。
 - (4) 鍔については、革色（白も可。ただし、透明は不可）のものを使用する。それ以外のものを使用している場合、直ちに置き替えるものとする。
- 4 その他
 - (1) 選手交替の際の、よけいな動作（胴つき・握手など）は禁止とする。
 - (2) 選手・監督のサイン・声援は禁止する。応援は拍手のみとする。
 - (3) 競技場内へのストップウォッチ、ビデオなどの電子機器の持ち込み、及び時間を計る行為は禁ずる。
 - (4) 試合者の目印については、各校で用意する。
名札は黒または紺地に白字とし、学校名（〇〇中）・氏名を明記したものを使用する。また、同姓の選手がいるときは、名前の頭文字を書く。
 - (5) アイガード・ポリカーボネート面、カーボン竹刀の使用は認める。

5 競技日程等について

6日(土)

開 場 8時30分
 個人戦受付 8時45分～ (正面玄関)
 竹刀検量 9時00分～ (フィットネスルーム・卓球場)
 個人審判会議 9時30分～ (大会議室)
 個人監督会議 10時00分～ (大会議室)
 個人開始式 11時00分 (11時10分競技開始)

7日(日)

開 場 8時00分
 受 付 8時05分～ (正面玄関)
 竹刀検量 8時05分～ (フィットネスルーム・卓球場)
 団体審判会議 8時30分～ (大会議室)
 団体監督会議 8時50分～ (大会議室)
 団体開始式 9時30分 (9時40分競技開始)

団体戦受付 11時10分～ (正面玄関)
 団体監督会議 13時30分～ (大会議室)
 団体開始式 14時00分 (14時10分競技開始)

※6日団体監督会議・開始式は、個人戦の試合進行の状況によって、時間が遅くなる可能性があります。

試合場図、進行日程

第4試合場	第3試合場	第2試合場	第1試合場
6日 男子個人2回戦まで 男子個人準々決勝 男子団体予選1回戦 男子団体予選2回戦	6日 男子個人2回戦まで 男子個人準々決勝 男子団体予選1回戦 男子団体予選2回戦	6日 男子個人2回戦まで 男子個人準々決勝 男子個人準決勝 男子団体予選1回戦 男子団体予選2回戦	6日 男子個人2回戦まで 男子個人準々決勝 男子個人準決勝 男子個人決勝 男子団体予選1回戦 男子団体予選2回戦
7日 男子団体予選3回戦～ 男子団体決勝トーナメント1回戦～ 男子団体準々決勝	7日 男子団体予選3回戦～ 男子団体決勝トーナメント1回戦～ 男子団体準々決勝	7日 男子団体予選3回戦～ 男子団体決勝トーナメント1回戦～ 男子団体準々決勝 男子団体準決勝	7日 男子団体予選3回戦～ 男子団体決勝トーナメント1回戦～ 男子団体準々決勝 男子団体準決勝 男子団体決勝
第8試合場	第7試合場	第6試合場	第5試合場
6日 女子個人2回戦まで 女子個人準々決勝 女子団体予選1回戦 女子団体予選2回戦	6日 女子個人2回戦まで 女子個人準々決勝 女子団体予選1回戦 女子団体予選2回戦	6日 女子個人2回戦まで 女子個人準々決勝 女子個人準決勝 女子団体予選1回戦 女子団体予選2回戦	6日 女子個人2回戦まで 女子個人準々決勝 女子個人準決勝 女子個人決勝 女子団体予選1回戦 女子団体予選2回戦
7日 女子団体予選3回戦～ 女子団体決勝トーナメント1回戦～ 女子団体準々決勝	7日 女子団体予選3回戦～ 女子団体決勝トーナメント1回戦～ 女子団体準々決勝	7日 女子団体予選3回戦～ 女子団体決勝トーナメント1回戦～ 女子団体準々決勝 女子団体準決勝	7日 女子団体予選3回戦～ 女子団体決勝トーナメント1回戦～ 女子団体準々決勝 女子団体準決勝 女子団体決勝

大会本部

大会日程 1 日目					
8 月 6 日 (土)					
	第 1 競技場	第 2 競技場	大会議室・会議室	フィットネスルーム・卓球場	その他
8:30	開館	開館			
8:45	個人選手練習開始	個人選手練習開始			正面玄関にて受付開始
9:00				個人竹刀検量開始	
9:30			審判会議		個人受付9:20時まで
10:00			個人監督会議		
10:30				個人竹刀検量終了	
10:45	練習終了				
11:00	開始式				
11:10	個人戦 試合開始				団体受付開始
12:00	※終わり次第、表彰式を行う。			団体竹刀検量開始	2階剣道場で弁当引き換え
12:30	団体選手練習開始 ※表彰終了後～	団体選手練習開始	役員・審判員昼食		
13:30			団体監督会議	団体竹刀検量終了	団体受付13:00時まで
13:45	練習終了				
14:00	開始式				
14:10	試合開始 ※団体戦予選リーグ1・2回戦のみ				
16:00	試合終了		審判会議		
16:30	退館	退館			
17:00	閉館	閉館			
大会日程 2 日目					
8 月 7 日 (日)					
	第 1 競技場	第 2 競技場	大会議室・会議室	フィットネスルーム・卓球場	その他
8:00	開館	開館			
8:05	団体選手練習開始	団体選手練習開始		団体竹刀検量開始	会場入り口受付開始
8:30			審判会議		受付終了(8時30分まで)
8:50			団体監督会議		
9:10	練習終了			団体竹刀検量終了	
9:20	開始式				
9:30	試合開始 ※団体戦予選リーグ3回戦～				
12:30	団体決勝決勝トーナメント ※予選終了後、決勝トーナメント開始		役員・審判員昼食		2階剣道場で弁当引き換え
13:00	団体準決勝・決勝 ※終わり次第、表彰式を行う。				
14:00	試合終了				
15:00	退館	退館			
16:00	閉館	閉館			

※受け付けは、個人戦が6日8:45～9:20、団体戦は6日11:10～13:00、7日8:05～8:30までで設定します。

団体個人の両方で出場される場合は、個人戦の受付時に団体の受付をすることができます。

また、その学校の団体戦の選手は入場することもできます。

※試合進行状況により、試合時間が前後する場合があります。

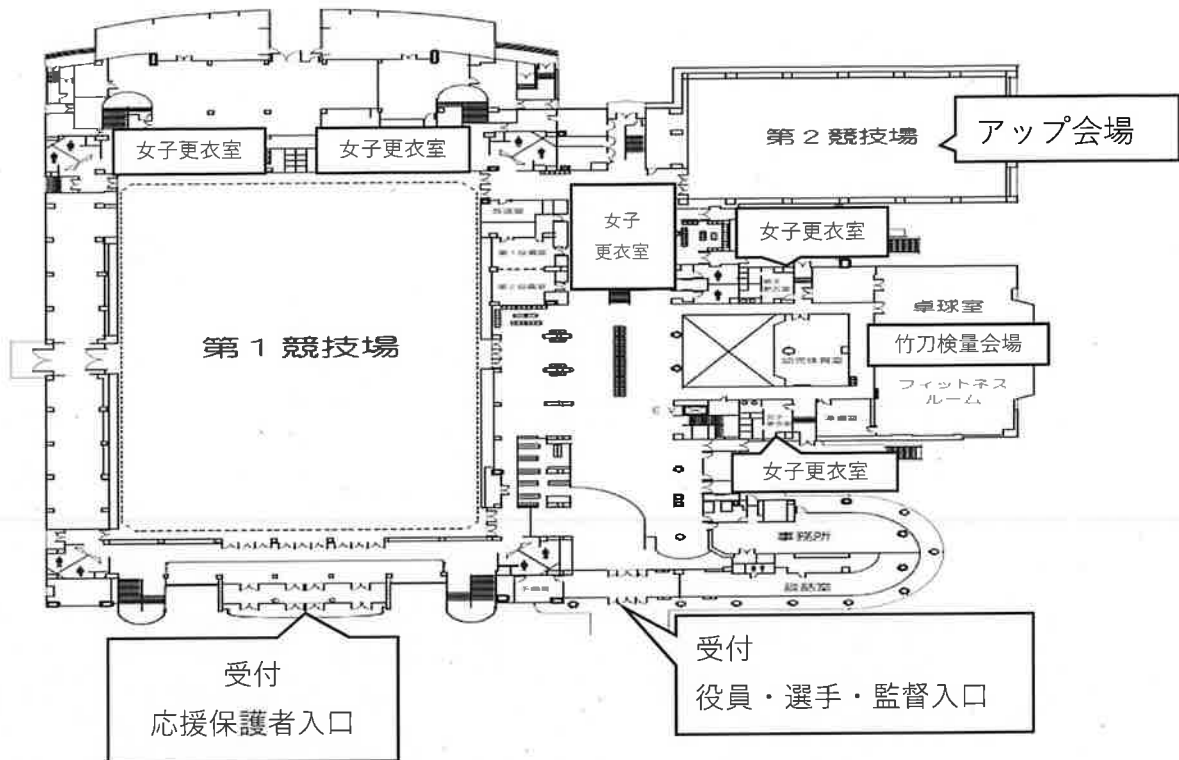
※個人戦については、出場選手が1名の場合は練習相手の参加を認めます。

※竹刀検量は時間に余裕を持っていただき、出場校ごとに来てください。

※滞在時間を縮小するため、敗退した選手、学校は退館していただくようご協力をお願いします。

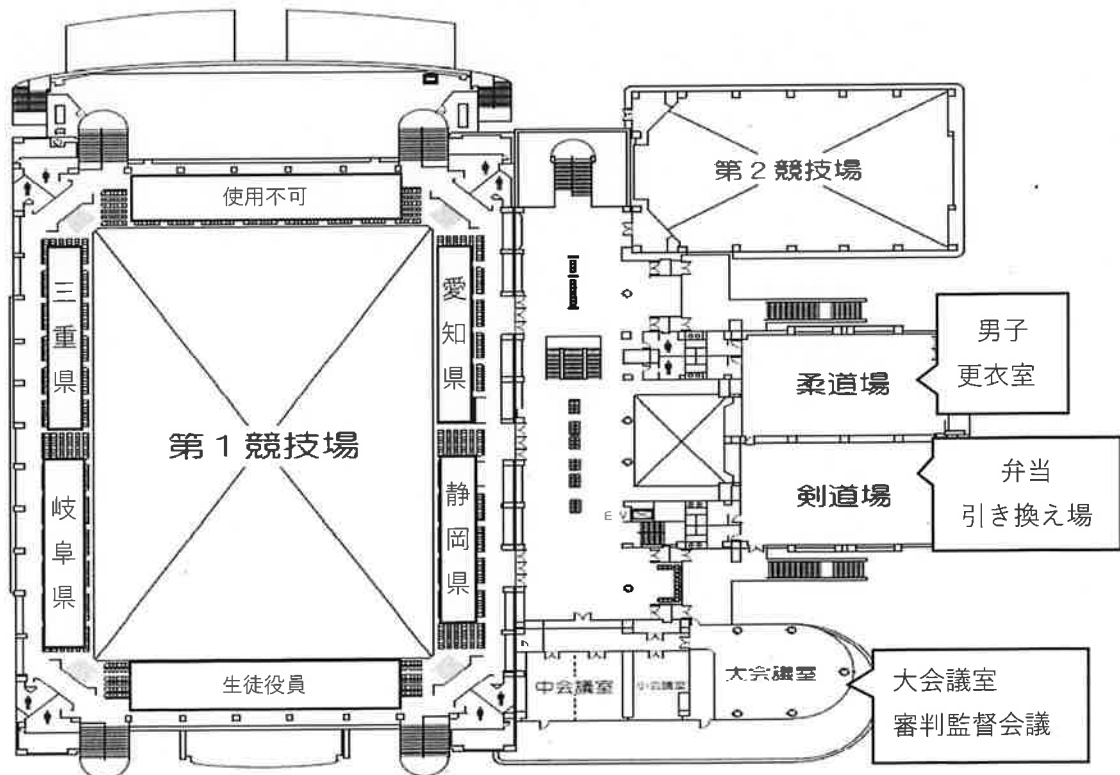
6 春日井市総合体育館 会場図

1F 第1競技場・第2競技場・女子更衣室・竹刀検量会場等



- (1) 役員・監督・選手と応援保護者の入り口は分けています。
- (2) 学校ごとにそろって入場し、受付を済ませてください。
- (3) 保護者の入場も、学校ごとにそろって入場してください。

2F 観覧席・会議室・男子更衣室・会議室・弁当引き換え場等



7 駐車場について

- (1) 駐車場の開場時間は、6・7日ともに7：30からとなります。
- (2) **一般車**は、パナソニックエコシステムズの駐車場を使用してください。
- (3) **バス**の駐車場は、前高グラウンドとなります。（春日井市西高山町2丁目16）

※送迎の場合は、近隣施設
や路上で生徒を降ろすなどは
渋滞や事故などの原因になり
ますので、やめてください。



(4) 乗降車について

- ・バスは温水プール横のスペースで、乗降車をしてください。
- ・乗用車は、パナソニックの駐車場をお願いします。

(5) 温水プール周辺の駐車禁止スペースは、プール利用者が使用します。立ち入らないでください。

(6) その他、当日は係員の指示に従ってください。

